

平成25年第1回茂原市教育委員会会議（1月定例会）日程

1月31日（木）15：00～

於：茂原市役所9階会議室

1 開会宣言

2 会議録署名人の指定

3 会議事項

（議決事項）

議案第1号 平成24年度地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項に基づく教育委員会の点検・評価について

（報告事項）

- 1 長生郡市広域市町村圏組合規約の変更に関する教育委員会への意見聴取について
- 2 茂原市奨学資金貸付について
- 3 平成24年度卒業（卒園）式への出席者及び平成25年度入学（入園）式への出席者について
- 4 平成25年第2回（2月定例会）、第3回（3月臨時会）及び第4回（3月定例会）茂原市教育委員会会議の日程について
- 5 その他

4 閉会宣言

5 協議事項

★(会議結果) 議決事項について、議案第1号は 一部修正可決とされました。

茂原市教育委員会会議録

平成25年第1回（定例会）

- 1 期日 平成25年1月31日（木）
開会 午後3時00分
閉会 午後5時20分
- 2 場所 茂原市役所9階会議室
- 3 出席委員
委員長 齋藤 晁
委員長職務代理者 足立 俊夫
委員 鎌田 俊郎
教育長 古谷 一雄
- 4 欠席委員
委員 鈴木 一代
- 5 出席職員
教育部長 鳩川 文夫
教育部次長（教育総務課長） 鈴木 健一
学校教育課長 丸島 邦洋
生涯学習課長 三橋 勝美
体育課長 大和久義照
中央公民館長 唐鎌 孝雄
美術館・郷土資料館長補佐 原 康宏
図書館長 池座 一雄
教育総務課総務係長 中村 一之
教育総務課主査 森 一彦
- 6 署名人の指定
委員 鎌田 俊郎
委員 足立 俊夫

- 齋藤委員長 : ただいまから、平成25年第1回茂原市教育委員会会議（定例会）を開会します。
本日の出席人数は4名ですので、定足数に達しており会議は成立いたしました。
本日の会議録署名人は、鎌田委員と足立委員を指定いたします。
これより会議事項に入ります。
本日は、議案が1件となっております。
議案第1号「平成24年度地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項に基づく教育委員会の点検・評価について」説明をお願いします。
- 教育部長 : 議案第1号「平成24年度地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項に基づく教育委員会の点検・評価について」ご説明申し上げます。「教育委員会の点検・評価」につきましては、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、教育委員会の権限に属する事務の管理及

び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することとされております。そこで、法の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、「教育委員会の点検・評価報告書」として議会に報告し、公表しようとするものでございます。点検・評価の対象は、本市の教育の総合的指針であります「平成24年度茂原市の教育方針及び重点施策」に位置づけている施策・事業とし、点検・評価の方法としては、施策・事業の成果及び課題等を明らかにするとともに、今後の方向性について示しました。本案議決後は、第1回定例市議会において報告するとともに茂原市ホームページにより公表してまいります。各項目につきましては、担当の所属長から説明をいたしますが、全部の事業につきまして説明いたしますと長時間となりますので、主要事業についてのみ説明とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。なお、本日の議論頂いたものが成果品となりますので、よろしくご審議の程お願い申し上げます。

- 齋藤委員長 : 個々について説明をお願いします。
- 教育部次長 : 担当箇所を説明。
- 齋藤委員長 : 一つ一つ仕切って質問を受けたいと思います。質疑をお願いします。
- 足立職務代理 : 奨学資金貸付ですけれども、本年は高校生はいませんでしたか。
- 教育部次長 : 高校無償化の影響があるかわかりませんが14名全員大学等となっております。
- 足立職務代理 : 貸付総額はわかりますか。
- 教育部次長 : 平成23年度末で619,876,000円です。
- 足立職務代理 : ここへ括弧書きでもいいから載せて下さい。
- 教育部次長 : 数字は書くことは、可能だと思いますので記載したいと思います。
- 齋藤委員長 : 返済が滞って連帯保証人に請求したことはありますか。
- 教育部次長 : ございます。実際、連帯保証人に返済していただいている方もいます。
- 齋藤委員長 : 続いて次の担当の説明をお願いします。
- 学校教育課長 : 担当箇所を説明。
鈴木委員の指摘事項、3ページの学校経営の文言について説明、4ページのコーディネータをコーディネーターに修正、8ページに読み聞かせを追加。
- 齋藤委員長 : このことについて質疑をお願いします。
- 古谷教育長 : 3ページの学校経営という文言ですが、学校において予算も人のお金でやっているわけだし、人間も配置されてやっています。今、学校では経営的な手法において校長は学校運営をしております。教育書物には学校経営というものが一般的になっております。そういう点でこの場所では学校経営ということで通させてもらいたいと思います。
- 足立職務代理 : 3ページの教育振興事業ですけれども、議会の答弁でも細かく書いているので、「成果・課題」の文章をもう少し細かく書いた方がいいと思います。また、指導主事のことをもっと書いた方がいいと思います。4ページの特別支援教育ですが、特別支援員を増加したい旨を書いた方がいいと思います。次に5ページの道徳教育のところにいじめ問題を入れた方がいいと思います。次に7ページの学校給食事業ですが、来年度から豊岡幼稚園が親子方式になるので、幼稚園全部が親子方式になることを書いた方がいいと思います。8ページの読書活動推進事業のところでは図書支援員を3名配置したと思いますので3名と書いた方がいいと思います。次に9ページの通学路ですが、危険箇所166箇所について細かく書いた方がいいと思います。
- 齋藤委員長 : 指摘された事項をできるだけ直して提出して下さい。
- 鎌田委員 : 4ページの特別支援の「成果・課題」の1行目ですけれどもわかりづらいと思います。
- 学校教育課長 : 読みとりづらいところがありますので修正したいと思います。
- 鎌田委員 : 5ページの道徳教育の「成果・課題」の中でスクールカウンセラーの相談ですが、件数よりも相談者が多いということはグループで相談に来ることもあるということですか。

- 古谷教育長 : 延べ人数ではないですか。
- 学校教育課長 : 何人かで来ることもあります、延べ人数だと思います。
- 鎌田委員 : 3ページの教育振興の「成果・課題」の蘭で研究学校は毎年指定してやっているのですか。
- 学校教育課長 : これは毎年ではなく、2年指定して、2年目に発表します。ここもわかりにくいので文章を修正します。
- 齋藤委員長 : 続いて次の担当の説明をお願いします。
- 生涯学習課長 : 担当箇所を説明。
鈴木委員の指摘事項、目次の「3 青少年健全育成」の7行目の努めますを努めるに修正、12ページの学社融合事業の「成果・課題」の語尾を修正する。また、12ページの主要事業「放課後子どもプラン推進事業」を「放課後子ども教室推進事業」に修正。
- 齋藤委員長 : このことについて質疑をお願いします。
- 足立職務代理 : 21ページの舞台芸術ワークショップで、去年は小学生だけでしたが、今回は小中高生を対象となっておりますが何か理由がありますか。
- 生涯学習課長 : 対象者については後で確認し違う場合は修正したいと思います。
- 鎌田委員 : 12ページの学社融合事業ですが、方向性が検討となっておりますがどういうことですか。
- 生涯学習課長 : 学社融合事業につきましては、モデル事業として実施しているのが新治小学校1校でございます。新治小学校については、児童数が少ないという中で学校教育関係の予算配分的なもので実施する事業も生徒数換算すると少なくなってしまう状況ですが、学社融合事業という事業で1つの事業をもってすることができます。検討となっておりますけれども引き続き実施していきたいと考えております。
- 齋藤委員長 : これは予算が付くのですか。
- 生涯学習課長 : 5万円でございます。5万円の中で劇団を呼んだり、音楽の演奏者を呼んだりして対応しております。
- 教育部長 : 「今後の対応」の中で今後の実施のあり方について検討と書いてありますので、方法とか中身を検討して実施するという意味に取って頂ければやることとなります。
- 生涯学習課長 : 「今後の対応」の文章を踏まえて「方向性」については継続に訂正させていただきます。
- 鎌田委員 : 16ページの青少年問題協議会の「成果・課題」の中で青少年問題協議会が青少年に直接指導・助言を行ったように読みとれますがそれでいいのですか。
- 生涯学習課長 : 青少年問題協議会は、会議を行って意見をいただいて、それを元に指導センターや市民会議で事業を練っていくことで対応しておりますので文章を修正させていただきます。
- 齋藤委員長 : 続いて次の担当の説明をお願いします。
- 中央公民館長 : 担当箇所を説明。
13ページの社会教育の充実の「成果・課題」の中の各公民館主催教室(20教室)を(22教室)に修正。また、公民館を公民館に修正。
- 齋藤委員長 : このことについて質疑をお願いします。
- 各委員 : ありません。
- 齋藤委員長 : 続いて次の担当の説明をお願いします。
- 美術館・郷土資料館長 : 担当箇所を説明。
21ページの美術品等展示事業の「今後の対応」の中の共催団体(16団体)を(17団体)に修正。
- 齋藤委員長 : このことについて質疑をお願いします。
- 足立職務代理 : 展示した内容や企画展、また模様替えの内容を今ここでの報告だけではなく文章に入れた方がいいと思います。
- 美術館・郷土資料館長 : 細かくするとたくさんあるので、代表的なものを入れたいと思います。
- 齋藤委員長 : 続いて次の担当の説明をお願いします。
- 体育課長 : 担当箇所を説明。

- 齋藤委員長 : このことについて質疑をお願いします。
- 足立職務代理 : 19ページのスポーツ施設の利用促進の「今後の対応」の中でスポーツ施設のネットワーク化とはどういうことですか。
- 体育課長 : 市営の野球場やテニスコートと例えば長生の森の施設があります。問い合わせがあった時にこちらが空いていなければ長生の森が空いていますということが紹介できるようなことも考えていかなければいけないということです。
- 鎌田委員 : 柔道場の畳を直すことが書いてありませんが、入れないのですか。
- 体育課長 : 抜けていますので20ページの市民体育館補修事業の「成果・課題」の中に追加させていただきます。
- 齋藤委員長 : 続いて次の担当の説明をお願いします。
- 図書館長 : 担当箇所を説明。
- 齋藤委員長 : このことについて質疑をお願いします。
- 足立職務代理 : 14ページの読書活動の推進の「成果・課題」で去年は県内図書館との相互貸借の推進がありましたが、削った理由はあるのですか。
- 図書館長 : 今も相互貸借はやっておりませんが、もともと推進計画の中に相互貸借という言葉が入っておりませんので削りました。
- 足立職務代理 : 各種講座の充実とありますが、古文書講座はどうなりましたか。
- 図書館長 : 古文書講座は図書館から美術館・郷土資料館の方へ移る話で進めております。
- 足立職務代理 : 15ページの電算業務の「成果・課題」の中でメールによるリクエスト数が前年度より減っている理由はどういうことですか。
- 図書館長 : 要因については、調べて文章も直させていただきます。
- 教育部次長 : 教育委員会の点検・報告書につきましては、今指摘を受けましたものを全て訂正させていただきまして議会に提出前に皆さまにお届けし、最終的に議会に提出させていただきます。今言われたことを直すということを前提に議決をお願いします。
- 足立職務代理 : これは、「茂原市の教育」に関連させて評価していますので今年はともかく来年は各表題について見直しをお願いしたい。また、見開きの趣旨、点検・評価の対象、教育委員会を最初に目次の中に入れてもらいたい。
- 齋藤委員長 : では、議案第1号について採決に入ります。
- 議案第1号について、修正したものを前提にして平成25年度茂原市議会第1回定例会（3月）に報告することに、ご異議ございませんか。
- 各委員 : 異議ありません。
- 齋藤委員長 : 議案第1号は、鈴木委員が欠席ですので、賛成者多数ということで修正後のものを可決することと決定いたしました。
- 次に、報告事項に入ります。
- 報告事項の1「長生郡市広域市町村圏組合規約の変更に関する教育委員会への意見聴取について」説明をお願いします。
- 教育部次長 : 別紙資料を説明。
- 齋藤委員長 : この件について、何かありますか。
- なければ、次に、報告事項の2「茂原市奨学資金貸付について」説明をお願いします。
- 教育部次長 : 別紙資料を説明。
- 齋藤委員長 : この件について、何かありますか。
- 足立職務代理 : 貸付額に以内となっておりますが、借りる方はだいたい上限ですか。
- 教育部次長 : 現状としては上限で借りている方が多いです。
- 齋藤委員長 : 連帯保証人の保証能力とはどういうことですか。
- 教育部次長 : 貸してから返して頂くまでに1人の方と16年半お付き合いをしていかなければなりません。保証人が若い方ならいいのですけれども高齢の年金者だとするとかなりの高齢になりますので、資産を持っている方になっていただかないと滞納額が増えてしまう事情がありますので、こういう表現をさせていただいたということでご理解いただきたいと思います。
- 齋藤委員長 : 次に、報告事項の3「平成24年度卒業（卒園）式への出席者及び平成25年度入学（入園）式への出席者について」説明をお願いします。

- 教育部次長 : 別紙資料を説明。
 齋藤委員長 : この件について、何かありますか。
 古谷教育長 : 平成24年度卒業式の中学校ですが、東中の子どもたちの様子を見たいので東中の委員長と富士見中の私と交換してもらいたい。
- 齋藤委員長 : よろしいです。
 教育部次長 : わかりました。
 齋藤委員長 : 次に、報告事項の4「平成25年第2回(2月定例会)、第3回(3月臨時会)及び第4回(3月定例会) 茂原市教育委員会会議の日程について」説明をお願いします。
- 教育部次長 : 別紙日程表を説明。
 齋藤委員長 : 会議日程については、よろしいですか。
 各委員 : よろしいです。
 齋藤委員長 : 日程については、そのようお願いします。
 その他、報告がありましたら、お願いします。
- 学校教育課長 : 学校給食の業務委託につきまして経過を説明させていただきます。現在の業務委託につきましては、株式会社東洋食品が平成22年度から本年度まで中央共同調理場と五郷小学校の調理場の2カ所を3年間業務委託しておりますが、25年度からはそれ以外に東郷小学校、茂原小学校、鶴枝小学校、五郷幼稚園の4つの単独調理場が新たに業務委託の対象になるという形で計画を進めてまいりました。昨年10月、12月に選考委員会を開きまして選定して頂きましたけれども、応募があったのは現在業務委託をしている東洋食品、もう1社、丸鈴これは千葉市に会社を置く業者ですけれども、応募が2つありまして、委員さんの慎重審議の結果、現在業務委託を担当しております東洋食品が25年度以降3年間対象の業者に選ばれました。これにつきましては、1月7日に選定結果を公表したところでございます。この後、4月から業務委託を開始するわけですが、現在新たに加わった4つの単独調理校には、それぞれ調理員さんがおります。それにつきましては、まず4つの調理場に市の職員が4名います。4月以降保育所等に配置替えをしていきます。今後、職員課と打合せをしながら決定していきます。それと、非常勤の調理員さんが18名程いますが、今度業務委託します東洋食品の方で、希望する調理員さんについては、同じような労働条件で採用していただきたいとお願いしてあります。
- 足立職務代理 : 五郷幼稚園には栄養士がいると思いますが、保育所に行くのですか。
 学校教育課長 : 4つの単独調理校の栄養士につきましては、今回は業務委託は調理業務だけですので栄養士はそのまま配置されます。
- 学校教育課長 : 続いて体罰について報告させていただきます。平成24年度教育委員会に体罰についての報告が3件ありました。これにつきましては、例えば中学校で生徒がメールをしていて、内容があまりよくない内容でしたので子どもの胸ぐらを掴んだものであったり、小学校では子どもの指導中に態度がよくなかったので蹴ってしまったということ等がありました。それにつきましては、教育委員会に報告がありまして、すぐに児童生徒や保護者に謝罪をいたしました。また、当該職員につきましては、校長を通して厳しく指導をいたしました。1月17日に県から緊急の通知がまいりました。内容は体罰の報道等を受けまして各学校に学校生活相談窓口を設置してほしい或いは設置してあるところは活用してほしいという内容でした。市内の小中学校には1月18日付けでこの通知を教育委員会から出しまして、設置していないところが多いものですから新たに設置していただいて保護者向けに文書を作成してお知らせしました。1月23日までどのような相談があったのか確認しましたら6件ありました。6件の内容ですが体罰に関するものはありませんでした。子どもたち同士のトラブルのこと等でした。今年の3件の中で保護者は謝罪に対して了承していただいておりますけれども、その内容を聞いた保護者の方から教育委員会に手紙が来ましたので、更に指導する必要があると判断し、今後、当該職員に対して教育委員会で指導する形で進めていく予定です。
- 齋藤委員長 : 手を上げたら全て体罰と認識するわけですか。

- 学校教育課長 : 保護者等一般の方の意見の中には、愛情があればとか、熱意があればとかそういうような声も聞かれますけれども、実際には身体的に対する侵害などあれば体罰になると考えております。
- 古谷教育長 : 例えば正当防衛みたいなものがあります。子どもの方から殴ってきたとか1人に集団で殴っていてどうしても止めなくてはいけないような時は大丈夫ということはありません。それと、廊下に立たせるのも長時間はいけませんけれども、授業の邪魔をして授業が成立できない場合、席を外すことは少なからず許されます。
- 齋藤委員長 : 今、学校教育課長と教育長が言われたことをベースに我々は体罰というものをそのように受け止めるということだと思います。
- 足立職務代理 : 報告のあった3件ですが、謝りに行ったりしていますが、その後、その先生とその子どもの関係は良好なのですか。
- 学校教育課長 : その後、その教員とその子どもの関係が悪くなって問題になっているということは聞いておりません。
- 齋藤委員長 : 今後もこの問題は引きずっていくと思います。我々も一つずつ自分自身で答えを出していこうと思っております。
その他、報告がありましたら、お願いします。
なければ、以上で第1回教育委員会会議を閉会します。

茂原市教育委員会会議規則第27条の規定により、上記会議録が相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成25年2月18日

委員長 齋藤 晟

署名委員 鎌田 俊郎

署名委員 足立 俊夫